

コミスタ原稿、始める前に！

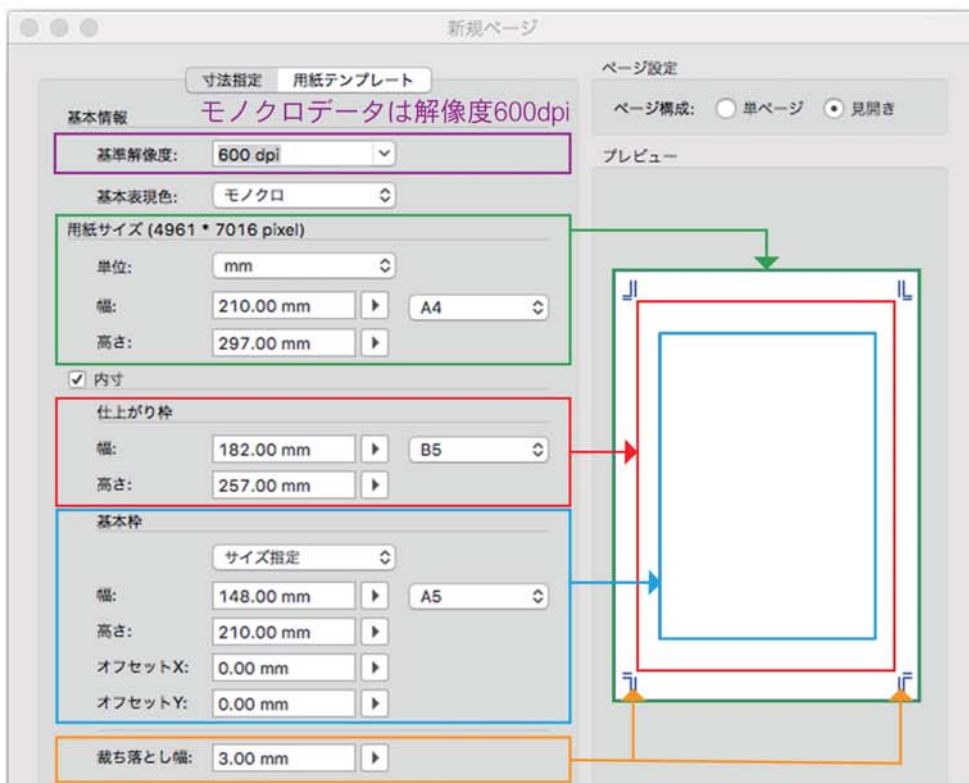
漫画を描くための機能に特化した「コミックスタジオ」
原稿を描き始める前に、新規作品の設定が正しいかチェック！

用紙サイズ

トンボまで入るサイズが望ましい。
どんなに小さくても必要サイズ
(仕上がりサイズ+6ミリ) 以上にする。

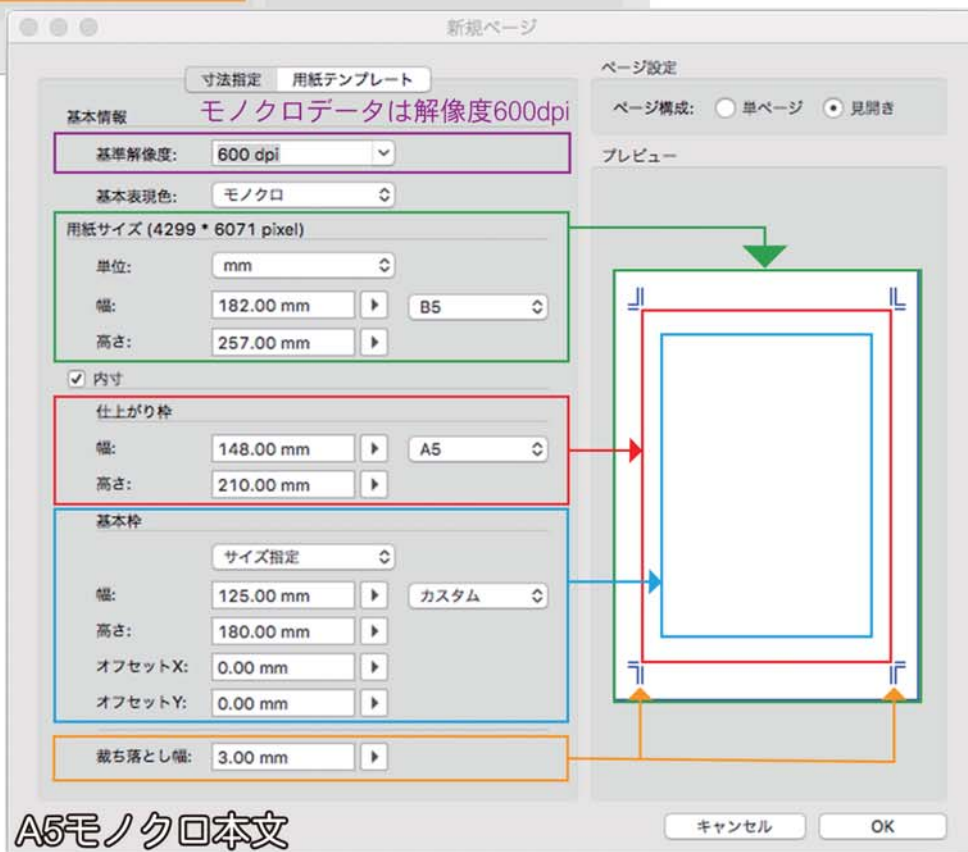
仕上がり枠

仕上がりサイズ。表紙とサイズが違わないか確認。
この画面だとガイドライン
(水色の線) は引かれていない。



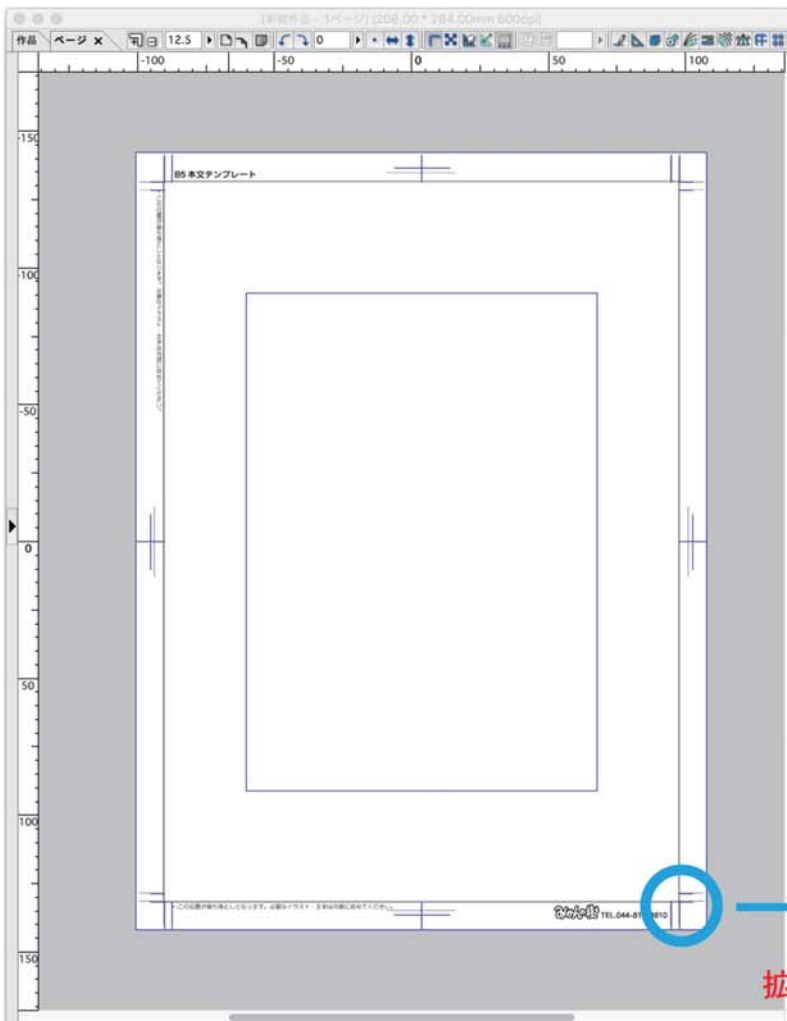
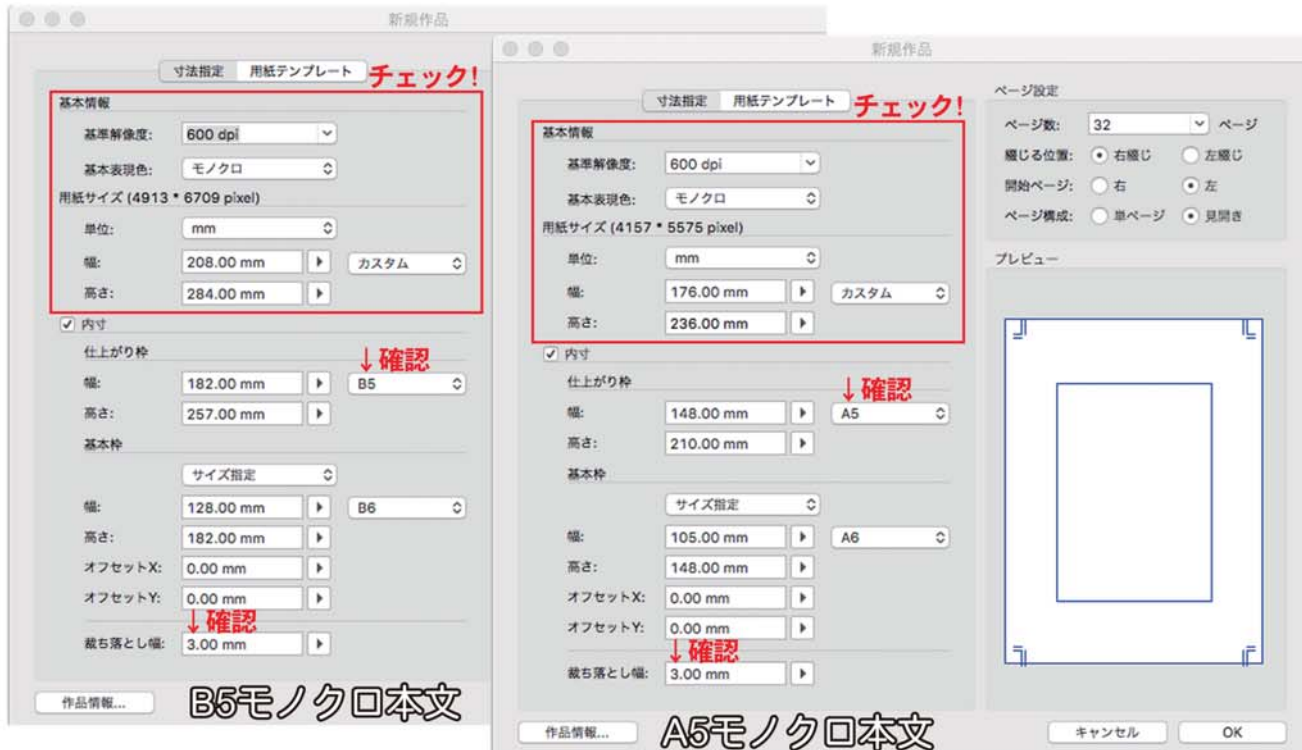
B5モノクロ本文

基本枠
アナログ原稿で言う所の内枠。
特にサイズの指定はない。
書き出しの時は表示しない(チェックを入れない)。
裁ち落とし線
塗りたし(トンボ)の幅。
3ミリ以上にする。



A5モノクロ本文

テンプレートを使いたい時は？



- ① 基準解像度
用紙サイズ
をテンプレートと同じにする。
- ② 仕上がり枠はB5（またはA5、
作る冊子の大きさ）にする。
- ③ 裁ち落とし幅を3mmにする。
- ④ ファイル→読み込み
→Photoshopデータ
からテンプレートを配置する。



←こんな感じに。

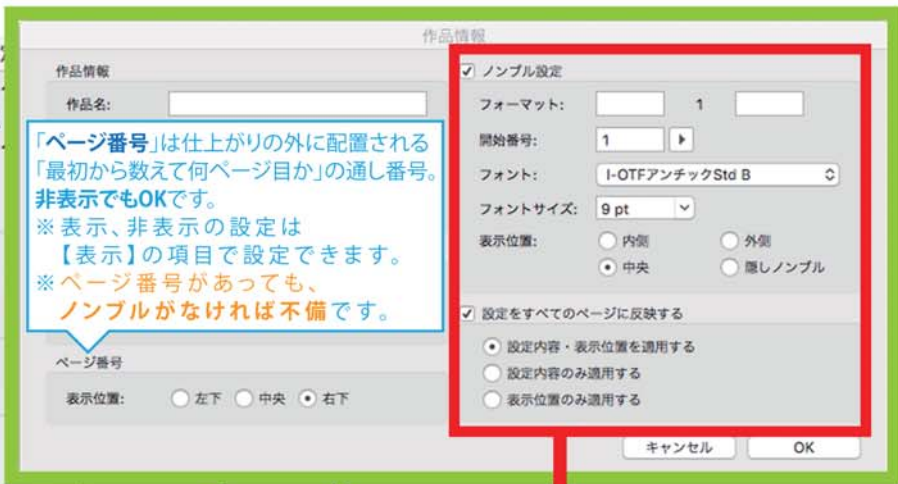
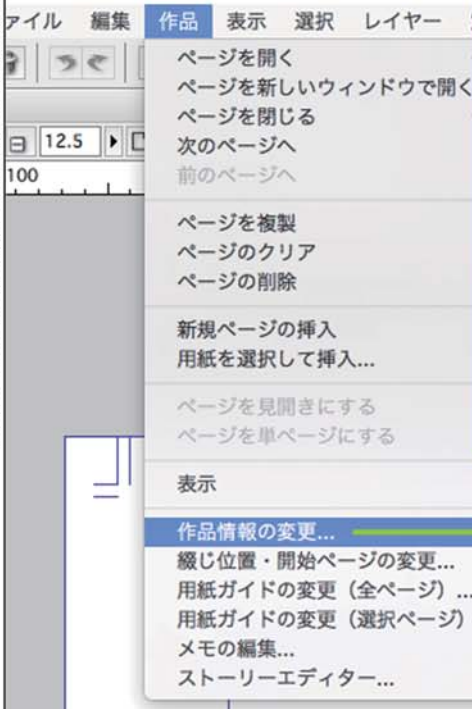
コミスタのトンボと
テンプレートのトンボが
重なればOK

拡大

この位置が裁ち落としとなります。必要なイラスト・文字は内側に収めてください。

コミックスタジオで入れるノンブル

この位置が裁ち落としとなります。必要なイラスト・文字は内側に収めてください。



作品情報の変更を編集することで、ノンブルを自動的に配置することができる。

文字ツールを使うと**選択、移動、編集が可能**。

